



陰陽五行論塾Contents

干合法

干合法

<干合法の原理>

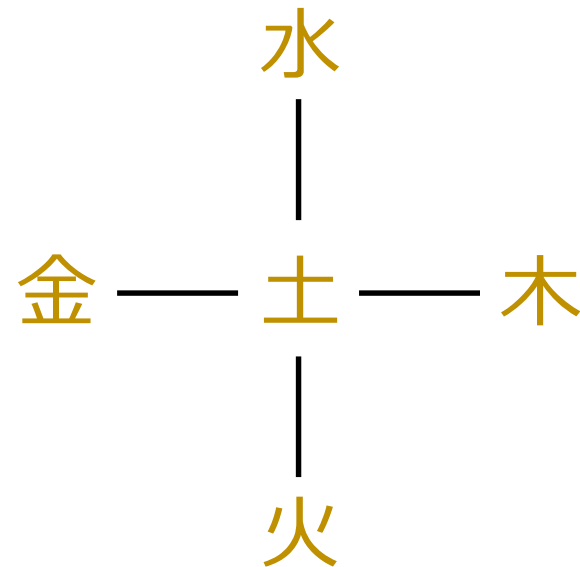
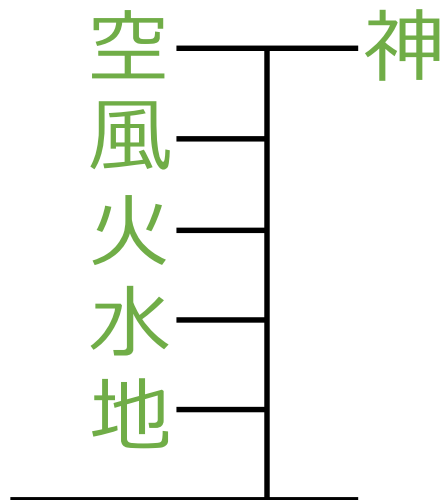
インドの立体五行

(生まれながらにして階級がある)

中国の平面五行

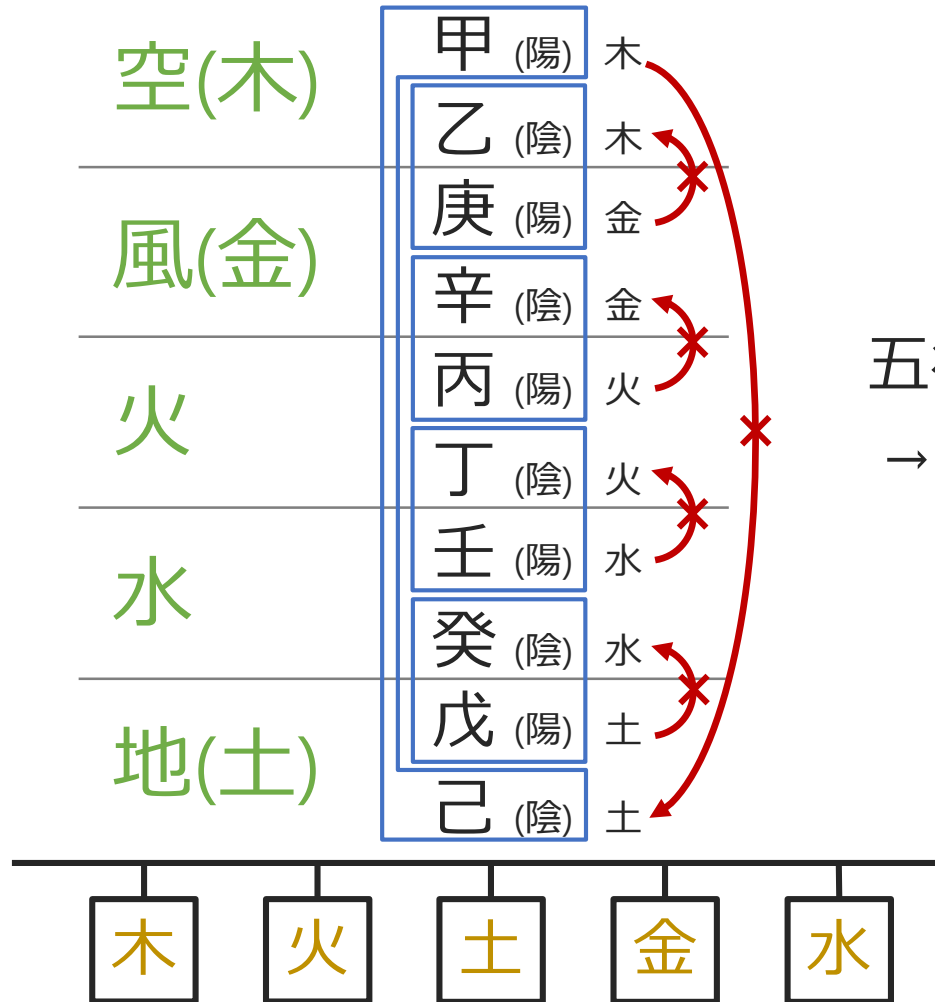
(人間平等、誰にもチャンスがある)

↑
両方の解釈が合わさったもの
↑



干合法

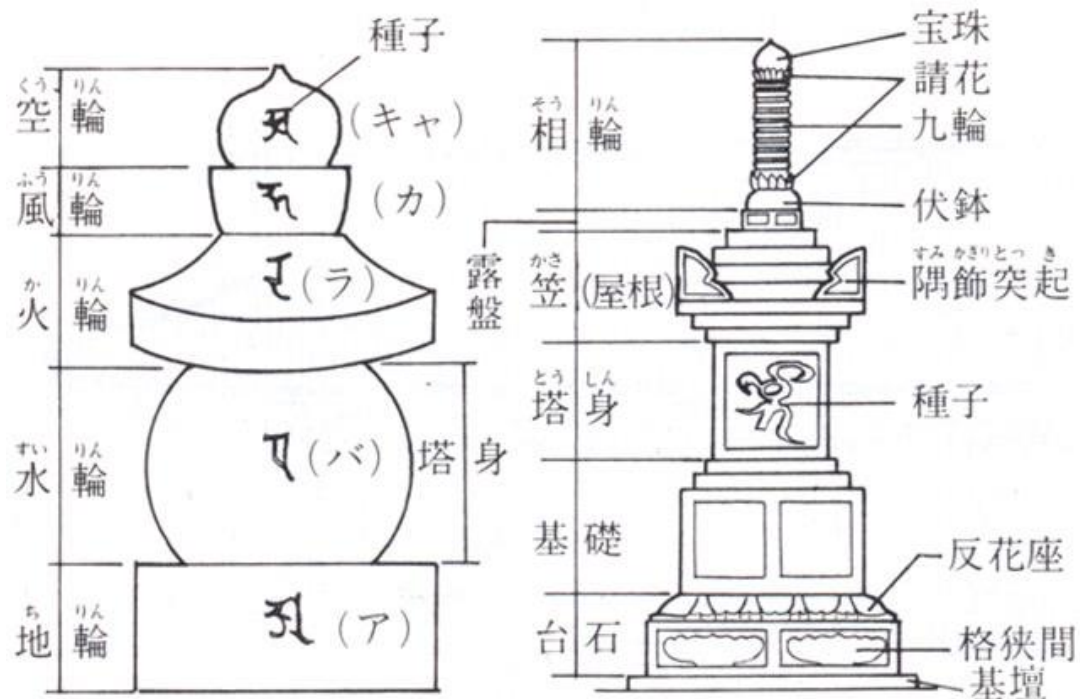
「有情」の剋線といい、夫婦の関係を表している



五行の剋戦と陰陽の和が存在
→ 全く質(次元)の違う者同士が
隣り合わせになっている

干合法

五輪塔



日本武道館



橋の欄干

干合法

正妻と正夫の組合わせによって干合となる

日干が陽の場合

日干	干合相手 (陰※1)	十大主星
甲	→×← 己	司禄星 (正妻)
丙	→×← 辛	
戊	→×← 癸	
庚	→×← 乙	
壬	→×← 丁	

※1 干合相手が陽になる場合は
禄存星(偏妻)が表出

例. 甲→×←戊 = 禄存星

日干が陰の場合

日干	干合相手 (陽※2)	十大主星
乙	←×→ 庚	牽牛星 (正夫)
丁	←×→ 壬	
己	←×→ 甲	
辛	←×→ 丙	
癸	←×→ 戊	

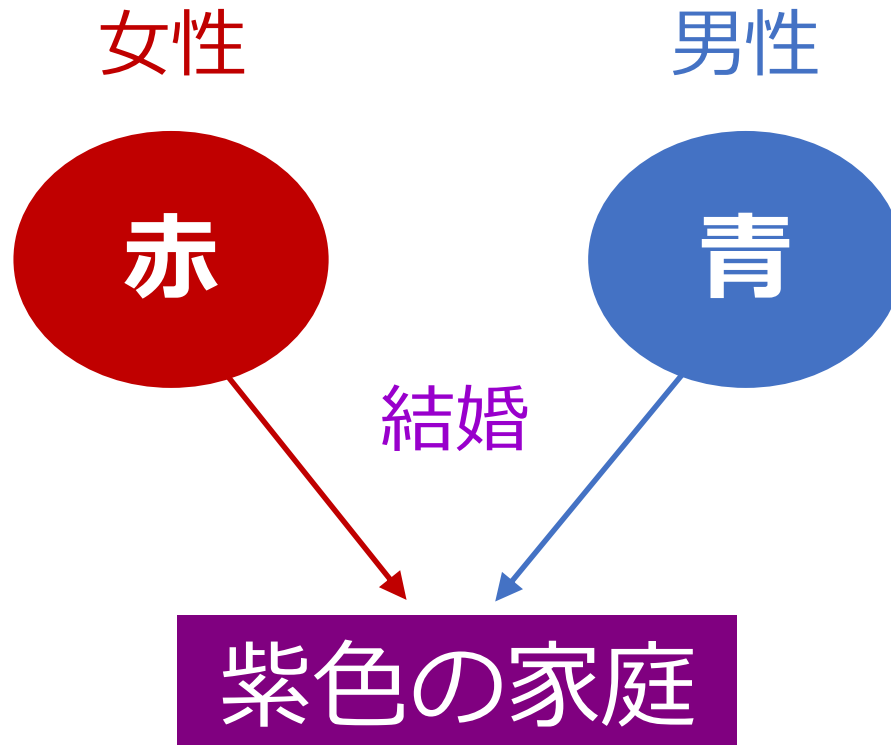
※2 干合相手が陰になる場合は
車騎星(偏夫)が表出

例. 乙←×→辛 = 車騎星

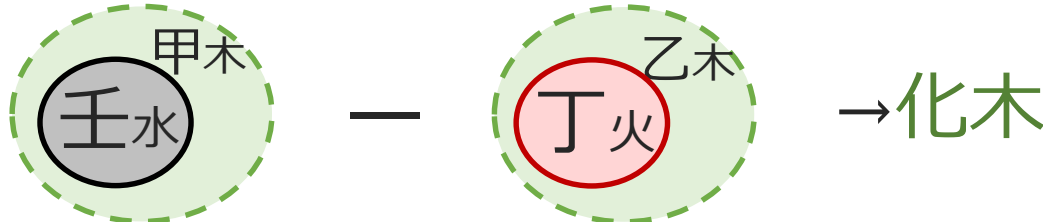
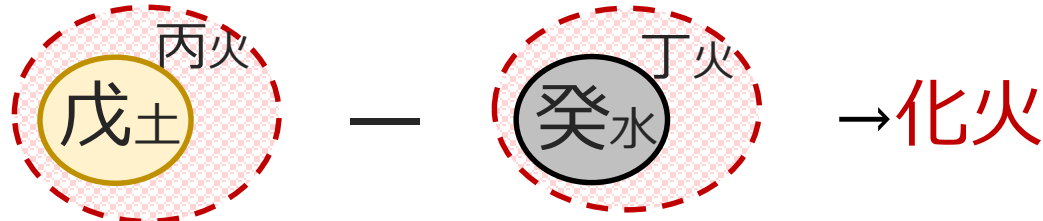
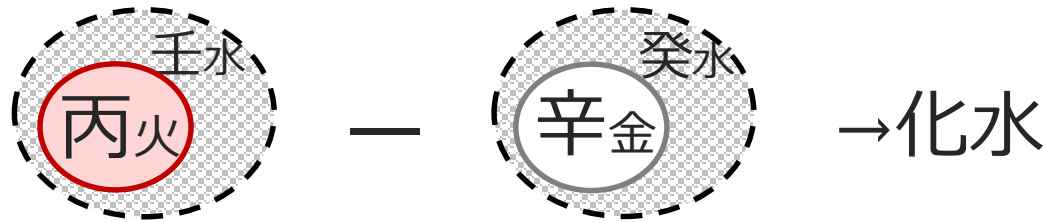
干合変化

異質の人間同士が結婚することにより
お互いの質に変化を生じる

＜感覚的な解釈＞



干合変化



左記のように、
干合現象として
虚のエネルギー
ではあるが、
それぞれに変化
した様に見える。
しかし、庚・己は
そのまま変化しない。

干合の家庭像

干合変化の属性によって家庭のムードと本人の対応に特徴が出る。

日干	干合相手	家庭のムード	日干(本人)の対応
甲(戊) 	己(己)	甲の人の家庭は土気が充満	家庭に負担(剋す)
乙(辛) 	庚(庚)	乙の人の家庭は金気が充満	家庭が負担(剋される)
丙(壬) 	辛(癸)	丙の人の家庭は水気が充満	家庭が負担(剋される)
丁(乙) 	壬(甲)	丁の人の家庭は木気が充満	家庭が応援(生じられる)
戊(丙) 	癸(丁)	戊の人の家庭は火気が充満	家庭が応援(生じられる)
己(己) 	甲(戊)	己の人の家庭は土気が充満	家庭で力み(同気)
庚(庚) 	乙(辛)	庚の人の家庭は金気が充満	家庭で力み(同気)
辛(癸) 	丙(壬)	辛の人の家庭は水気が充満	家庭を応援(気が洩れる)
壬(甲) 	丁(乙)	壬の人の家庭は木気が充満	家庭を応援(気が洩れる)
癸(丁) 	戊(丙)	癸の人の家庭は火気が充満	家庭に負担(剋す)

干合の家庭像

各日干が所有する家庭のムードは干合変化時の属性の特徴が出る。

日干	個人が正式に所有する家庭のムード
甲(戊)	家庭は、身内親族の中心となり、安定した存在感である。
乙(辛)	家庭は、安らぎの世界にならず、常に気忙しく動くようになる。
丙(壬)	家庭は、地味で暗くなり、本人の輝きが救いとなる。
丁(乙)	家庭は、保守的・守り型となり、平和となる。
戊(丙)	家庭は、発展性があり、夢も多くなる。
己(己)	家庭は、庶民的で、近所の人との出入りが多くなる。
庚(庚)	家庭は、向上心が強く、競争意識を強く持つ。
辛(癸)	家庭は、品性を失わず、落ち着きのある家庭を作る。
壬(甲)	家庭は、気を使いながら安定を保ち、保守的状态を維持。
癸(丁)	家庭は、発展性と明るさがあるが、節度を設け自制していくバランス感覚。